

平成 29 年度 沖縄県高等学校総合体育大会

第 43 回男子沖縄県高等学校ソフトボール競技大会実施要項

第 53 回女子沖縄県高等学校ソフトボール競技大会実施要項

- 主催** 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県体育協会・読谷村・読谷村教育委員会
協賛 NHK 沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟ソフトボール競技専門部・沖縄県ソフトボール協会

1. 期 日 (1) 開 会 式 平成 29 年 5 月 26 日 (金) 13:30 公開演技開始
(2) 競 技 平成 29 年 5 月 27 日 (土) ~ 5 月 29 日 (月) 予備日 30 日・31 日
2. 会 場 (1) 開 会 式 県総合運動公園 屋内運動場
(2) 競 技 読谷村運動広場・読谷村多目的運動広場
3. 競技規定 平成 29 年度公益財団法人日本ソフトボール協会オフィシャルルール及び大会規定を適用する。
4. 競技方法
(1) トーナメント方式とし、3 位決定戦は行わない。点差によるコールドゲームは 3 回 10 点、5 回 (決勝戦を含む) 7 点とする。
(2) 7 回で同点の場合は 8 回からタイブレーカーを適用する。(決勝戦も含む)
(3) 降雨、日没等によるコールドゲームは 5 回以降とし、サスペンデッドゲームを採用する。
(4) 試合球は公益財団法人日本ソフトボール協会検定の 3 号ゴム球とする。
5. 参加資格
(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(2) 平成 29 年度沖縄県ソフトボール協会に登録済みの者であること。
(3) 平成 10 年 (1998 年) 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は 1 回限りとする。
(4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
(6) 転校後 6 ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
(7) 合同チームの参加については「合同チームによる参加についての沖縄県高体連の基本的な考え方」を遵守し、専門部で協議して、承認されたチームを認める。
(8) その他の事項については、全国高校総体実施要項及び全九州高校体育大会実施要項に準ずる。
(9) 参加資格の特例上記 (1) に定める生徒以外で、(2) ~ (7) の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。
(10) 外国人留学生についての登録は 4 人までとし、試合出場は 2 人までとする。
6. 引率・監督について
(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
(2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険 (スポーツ安全保険等) に必ず加入することを条件とする。
7. 参加制限
(1) 1 校、男女各 1 チームとする。
(2) チームは、引率教諭・監督各 1 名、マネージャー 1 名 (生徒)、選手 17 名以内とする。
(3) 外国人留学生の参加については、チーム登録 2 名以内とする。但し、卒業を目的とする者に限る。
8. 参加申し込み
(1) 申し込み方法
(ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
(イ) 申し込み用紙を 2 部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
(2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町 5 1-2 (沖縄県体育協会 3 0 3 号)
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛
(3) 申し込み締切 平成 29 年 5 月 10 日 (水) 12:00 必着 (締切り時間後は受け付けない)
9. 抽選会及び代表者会議 平成 29 年 5 月 12 日 (金) 15:00 沖縄市体育館多目的室 (監督、主将参加のこと)
10. スコアラー研修会 平成 29 年 5 月 12 日 (金) 15:00 代表者会議と並行して行う。(マネージャー参加)
11. 表彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2~3 位チームには賞状を授与する。
12. 連絡事項
(1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
(2) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者で行うがそれ以外の責任は負わない。
(3) ユニホームのユニホームナンバーは主将 10 番、監督 30 番とする。
(4) 平成 29 年度、春季大会のベスト 4 チームをシードする。
(5) ベンチは、抽選番号の若い方を一塁側とし、登録された者のみ入ることができる。
(6) 試合前のフィールディングは、後攻から順に 5 分間 (決勝は 7 分間) を原則とするが、都合により取り止める事もある。
(7) 試合開始予定時刻 15 分経過してもベンチに集合しない時は没収試合とする。
(8) 前試合終了 15 分後に次の試合を開始することを原則とする。
(9) 申し込み締切り後の選手名及び背番号の変更は基本的に認めない。
(10) 全国高体連ソフトボール専門部分担金、1 チーム 2,000 円を納入すること。
(11) オーダー用紙 (4 枚) は各チームで準備する。(準決勝からは 5 枚)